

もり 森林とのふれあい

すいふ恵海の森 整備活動(下刈り)を実施



子ども達も大鎌で頑張りました。

当日は、前日の雨から一転して秋晴れの天気となり、この時期としては珍しく作業していると汗ばむほどの天候となりました。

下刈作業では、ボランティア募集により参加した約40名とスタッフ全員が汗を流し、また、親子での参加者は、小学生の子供も大鎌を手に一生懸命作業に取り組んでいました。

下刈が終了してからは、事業実行委員会のおもてなしによる「豚汁」「さしみこんにゃく」が振る舞われ、楽しい風食をどること出来ました。

10月29日、常陸太田市上高倉町男性国有林において、下刈り作業を行いました。

この事業は、「社会貢献の森」として「すいふ恵海の森づくり事業実行委員会」と平成24年4月に茨城森林管理署が協定を締結し、これまでの間、広葉樹の植栽・下刈を行つてきました。

今回は、下刈作業等の指導・協力依頼が事業実行委員会からあり参加したもので、地元常陸太田市長と茨城県県北農林事務所林務部門長もかけつけて頂き、盛大に開催されました。



お父さんと一緒に頑張ってます(^o^)

また、開催場所の近くでは奥久慈グリーンラインが整備中で、今年度の完成を予定しています。このグリーンラインが整備されると、栃木県日光の『いろは坂』に引けを取らない紅葉の絶好のスポットとなるでしょう。今後、植付けした広葉樹が大きくなり、より自然豊かな奥久慈を堪能して頂けることを期待し、今回の活動を終了しました。



体を動かした後のご飯は格別(*^ω^*)

